

GHP 精神腫瘍学研修会について

現在わが国では二人に一人ががんに罹患し、三人に一人ががんで死亡しており、もはやがんは国民病といって過言ではありません。がん患者はその闘病生活を通じて、痛みなどの身体的苦痛、抑うつ、不安、不眠、せん妄といった精神的苦痛をはじめ、様々な苦痛や問題を経験します。また患者の家族にも大きな精神的負担が生じます。

2007年のがん対策基本法が発令されたこともあって、がん医療への精神科医の参画に関する期待は急速に高まってきています。しかし実際にサイコオンコロジーを専門とする医師はごくわずかであることから、サイコオンコロジーを専門としていない精神科医のがん医療への参画こそ、広くがん患者にこころのケアを提供していくためには不可欠です。

日本サイコオンコロジー学会及び日本総合病院精神医学会はこの点を鑑み、様々な形でサイコオンコロジーを専門としていない精神科医の参画を積極的に支援していきたいと考えております。GHP 精神腫瘍学研修会では、日常臨床で必要となるサイコオンコロジーの基本について、主にグループディスカッションのなかでコンサイスに学ぶことを目的としています。申し込みなどは不要ですので、気楽にご参加下さい。

<開催要領>

日時: 平成 23 年 11 月 26 日(土) 17 時 30 分～19 時 30 分

場所:

(第 24 回日本総合病院精神医学会総会終了後に 403 会議室にて行います)

内容:

1. 事例検討：せん妄を有する進行・終末期がん患者への治療やケアについて、仮想事例を元にグループワーク形式で、オープンに話し合います。
2. せん妄に関する講義：進行・終末期がん患者のせん妄に関する最近の知見について、コンサイスに提示します。

参加に際して：・参加費用は無料です。

- ・参加ご希望の先生は、開始時刻に研修会会場にお越しください。
- ・ご不明な点は下記事務局までお問い合わせください。

日本総合病院精神医学会・事務局
TEL・FAX：03-5805-3720
メール：jsgHP@mth.biglobe.ne.jp